

# そよかぜ

第27号

発行：平成27年6月1日  
発行責任者：病院長 安藤秀男  
編集：中津川市民病院広報委員会

## 分娩数制限をなくし、

## 里帰り分娩も再開いたしました

病院長 安藤 秀 男



平成27年4月1日より中津川市民病院では、

これまで行っておりました「毎月の分娩数制限や里帰り分娩の制限」をとりやめ、分娩予定数の上限もなく、里帰り分娩の受け入れも再開いたしました。

昨年年度まで、産婦人科の常勤医師2名により一年365日分娩に対応いたしておりましたが、常勤医師1名が定年退職となりました。本来ならば後任の医師が大学から赴任するところですが、名古屋大学をはじめ、東海近隣のどの県も産婦人科医師の慢性的不足となっており、大学からの新しい常勤医師が望めない状況となりました。そのため平成27年3月をもって当院での分娩は中止となる危機的状況にございました。

しかしながら、平成27年度以降も、何とか当院で分娩をつづける方法がないかと模索し、今回、医療法人であります葵鐘会より、産婦人科医師2名（24時間対応するため実質的にはのべ6名の派遣）が派遣されることとなりました。これにより年中、365日、休日でも夜間でも、緊急の帝王切開術にも対応できる体制を維持しつつ、里帰り分娩等の受け入れも可能となり、分娩数の増加に対応できるようになりました。

またこの派遣により、今まで以上に分娩の受け入れや、近隣の医療施設からの救急患者さんの受け入れもスムーズとなると考えております。もちろんこれには近隣の医療機関との相互の協力が必要で、地元の方とも十分な話し合いや説明や準備をしてまいりました。民間医療法人から公立病院への医師派遣は、全国的にも例が少なく、岐阜県内では初めての試みでございます。この試みは、同じような産婦人科医師不足に悩む岐阜県内の地方都市病院のみならず、県外からも非常に注目をされております。また当院としても地域の皆様が少しでも安心して出産していただけるようにする大きなプロジェクトでございます。

中津川市民病院は、妊娠出産や婦人科疾患につきまして、今後も地域の医療に貢献する取り組みを着実にすすめてまいります。ほとんど前例の無いプロジェクトでございます。より良いシステムにしていくためにも、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 糖尿病教室のお知らせ

3月11日(水)糖尿病教室応用編「糖尿病と腎臓病」について、腎臓内科 田中章仁先生に講演いただきました。糖尿病とは？、腎臓の機能、糖尿病性腎症の病期分類、透析導入、自覚症状がないまま経過するため、定期的な検査の必要性、具体的にはHbA1C、クレアチニンについて学習しました。また、治療の目的と目標である「良好な血糖コントロールを長期間維持する」ことにより「合併症の発症や進行を阻止・抑制する」ことや「健康な人と変わらないQOLを保ち、健康寿命を確保する」ことが可能となるから、治療を続けることがとても重要であることを再度認識しました。治療は、食事療法が基本であり、病期に応じて食塩や蛋白の制限が必要となります。薬物療法開始の流れや使用する薬剤の種類・効果について、薬剤による血圧や脂質の管理の必要性についても確認しました。参加された患者様の感想は「透析は大変だと思った。透析にならないように、検査値とかわからないことは先生に聞いて、自分のことをもっと知って、治療を続けていきたい」でした。

### 次回糖尿病教室（応用編）のお知らせ

テーマ 「糖尿病と脳梗塞」  
 講師 神経内科医師 今村一博先生  
 日時 平成27年7月8日(水) 午後3時～  
 場所 南館1階多目的ルーム  
 お問い合わせ先 総合病院中津川市民病院  
 ☎0573-66-1251（代表）  
 糖尿病委員会  
 吉村いづみ(検査科) 勝 美佳(薬剤部)  
 成瀬美保子(看護師)



### 中津川市民病院出前医療講座

## 『お口の病気とその治療』のご案内

市民病院で働く医師が、市内の各地を訪れて行ってきた医療講座も第7シリーズとなりました。今シリーズでは、歯科口腔外科の澤木佳弘医師による「お口の病気とその治療」というタイトルで口腔がん、アゴの大きさやかみ合わせの問題、歯科インプラント治療などに対する市民病院での取り組みや歯科における「病診連携」などの内容が予定されています。

入場無料です。テーマに関するだけでなく、病院に関する質問なども受け付けます。将来医療職に就きたい人にも参考になると思います。ご来場をお待ちしております。

### 日時と会場

6月7日(日) 14:00～ 中津川市健康福祉会館  
 7月4日(土) 14:00～ 坂下公民館  
 9月4日(金) 19:00～ 坂本公民館

アゴが痛い  
口が開かない

インプラント  
について  
知りたい

中津川市民病院 出前医療講座のお知らせ

## お口の病気と その治療

入場無料

かみ合わせを治したい

これって  
口内炎？  
口腔がん？

その他のいろいろなお質問にお答えします。

講師  
中津川市民病院 副院長  
歯科口腔外科  
澤木 佳弘  
先生

第1回 平成27年6月7日(日) 14:00-15:30  
会場:中津川市健康福祉会館

第2回 平成27年7月4日(土) 14:00-15:30  
会場:坂下公民館

第3回 平成27年9月4日(金) 19:00-20:30  
会場:坂本公民館

問い合わせ先:中津川市民病院 総務課 (☎ 0573-66-1251)

新入職員です。  
👩‍⚕️ よろしくお願ひします。 👩‍⚕️



新規医師



新規看護師・医療技術者

# H26年度病院満足度調査を行いました

PS向上委員会

## 1) 外来満足度調査

- ① 調査期間 2014年9月17日～9月19日と  
9月22日の4日間
- ② 調査票数 400枚→304枚（回収率76%）  
昨年度との比較では評価が大きく変わった  
ものはありませんでした。  
評価の高い点 説明が丁寧、信頼感がある  
など  
低い点 利便性の悪さ、待ち時間の長さ・  
初診時受診方法の判りにくさなど

## 3) 職員満足度調査

- ① 調査期間 2014年11月10日～1週間  
対象者：正規職員

## 2) 入院満足度調査

- ① 調査期間 2014年10月1日～10月31日  
調査票数 300枚→194枚（回収率65%）  
昨年度との比較では施設の清潔感、説明の  
丁寧さの評価が上がっています。  
評価の高い点 説明が丁寧にされている、  
信頼感が持てるなど  
低い点 入院の費用の以前の説明、苦情担  
当者がわからないなど

ご協力いただきありがとうございました。  
お寄せいただいたご意見に対しまして 対応を検討してまいります。



## 作業療法室に新しいリハビリ機器が導入されました

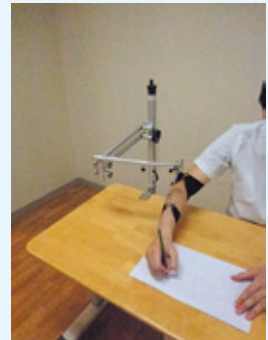
平成26年11月にオーバーヘッドフレーム、平成27年2月にポータブル・スプリングバランス（以下PSB）が導入されました。

オーバーヘッドフレームは、滑車や重りを使用して、身体の各部位の動きや筋力増強運動、牽引・強制運動を行うことが出来るものです。

PSBはスプリングの張力を利用することで、腕の重さを限りなくゼロに近づけ、わずかな力で自分の腕を動かすことの出来る装具です。また、腕を支える力は内蔵スプリングの張力を調節することで自由に増減できます。主な対象疾患は脊髄損傷、筋ジストロフィー、腕神経叢麻痺、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、ギラン・バレー症候群などです。用途としては、PSBを用いた食事・書字・整容などの日常生活活動、筋力増強、動作範囲の維持拡大、職業的活動などがあります。PSBは身体障害者手帳をお持ちの方であれば、購入に対してお住まいの自治体から給付金の交付が受けられます。



オーバーヘッドフレーム



ポータブル・スプリングバランス

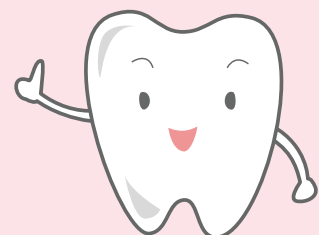
リハビリテーション技術科 鈴木 隆史

## 心身障がい児（者）の歯科2次医療担当施設となりました

当院の歯科口腔外科では、口腔外科診療を中心に診療を行っており、通常の歯科治療についてはかかりつけの歯科医院にお願いをしております。しかしながら「知的障がいや自閉症、脳性麻痺などのために通常の歯科治療を受けることが困難な患者さん」については、診療を担当する医療機関が近隣にないことが問題となっておりました。今回岐阜県からの依頼を受ける形で、平成27年4月からこのような患者さんの歯科診療を受け入れることとなりました。

歯科口腔外科では毎週金曜日・午後1時に専門外来を設けるとともに、全身麻酔や静脈内麻酔下での1回多数歯治療を行うことで、早期に歯の状態をリセットしていく予定です。

かかりつけ歯科医院で紹介状をお受け取りになったら、当院の電話予約時間内（平日14時～17時）に予約センター（☎0573-66-1601）にお電話をください。



## 中津川市民病院DMAT 御岳山噴火活動報告

9月27日11時53分に起こった御岳山噴火による長野県の要請のため、県立木曽病院へ出動しました。高山日赤が岐阜県側登山口に出動し、長野県に一番近い当院に出動要請がかかりました。9月28日7時26分中津川市民病院DMATは、木曽病院へ向け出発しました。院内は自力で降りてきた傷病者が多数来院されていました。患者は皆火山灰だらけで、衣服を脱がせて洗浄、病衣を着ているという状態でした。到着してすぐに、火山ガスに対する解毒剤のひとつの亜硝酸アミルという薬を御嶽山登山口に向かっている信州大チームへ届けてほしいという依頼があり、田の原の登山口まで行きました。レベル3警戒地域の為、すぐに逃げるができるように、資機材を車に積んだままの状態でした。危険なため1時間ほどで木曽病院に帰ることになりました。その後、木曽病院で搬送待ちの患者を転院搬送することになりました。開放骨折の患者で、転院先として県立多治見病院を選定。当院の救急車で運びました。当院の出動は2回目となりましたが貴重な体験となりました。



## 防災訓練について

平成26年11月29日(土) 173名(看護学生17名)が参加し、平日夜間に当院周辺で震度6強の地震が発生した想定で防災訓練を行いました。今回の訓練では ①職員招集メールの運用 ②暫定対策本部の立ち上げ ③災害対策本部への移行 ④迅速なトリアージポスト・救護所の設営 ⑤災害対策を院外に広く周知 ⑥非常食の理解 ⑦地域薬剤師会との連携・対応を中心に行い、大変有意義な訓練となりました。

防災訓練は平成25年度より、防災安全委員会の災害対策目標を受け、防災プロデュースチームが企画・立案・指導・補助を行っています。一年を通して、防災訓練での反省点・課題を踏まえ訓練内容の適正化、院内防災マニュアル改定案の提出、施設・機材の管理、勉強会運営などの活動を行っています。今後も院内の災害に対する意識を高め、防災に対する知識をもつスタッフを育成し、災害対策の充実化を目指した活動に従事していきますので、ご協力をよろしくお願い致します。



# 中津川市民病院各科診療担当医表

平成27年6月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	一診 (循環器)	安藤	林	松下	松下	林
	二診 (消化器)	亀山	大塚	飯田	亀山	大塚
	三診 (腎臓・他)		横江 (腎臓)	安藤 (循環器)	田中 (腎臓)	P.M石田 (血内)
	四診 (総合診療・初診)	船橋	濱家	高橋	近藤	稲垣
	五診 (呼吸器・他)	A 緒方 (呼吸器) M 横江 (検診のみ)	表 (呼吸器)		内藤 (代謝)	松下 (呼吸器)
	六診 (内分泌・他)		大竹 (内分泌)	パーソナリニク (第1・3)	椋谷 (内分泌)	P.M隔週 (禁煙外来)
	七診 (消化器・循環器)	飯田			伊藤	伊藤
	八診 (総合診療・再診)	高橋	稲垣	濱家	船橋	
	透視			伊藤・大塚		飯田
	内視鏡 AM	伊藤・大塚	亀山	伊藤・大塚	浅井・飯田	小林
PM	桑原・伊藤・大塚	亀山・飯田・伊藤	亀山・伊藤・大塚	浅井・飯田・大塚	小林・亀山・飯田	
透析	血液浄化センター	田中・横江		田中・横江		田中・横江
神経内科	一診	飯塚	今村	中藪	今村	中藪
	二診	曾根	本田	服部	岡田	飯塚
小児科	一診	安井		安井 (アレルギー)	安井 (アレルギー)	丹羽
	二診	小島	川島	加藤 (循環器)		杉山
	三診	小川 (神経)	木戸	丹羽	北瀬	木戸
	四診			安藤		
	午後 一診	安藤	安井		安井 (アレルギー)	
	二診	予防接種				杉山
	三診	予防接種	予防接種	乳児健診		木戸
四診	中野					
外科	一診	鳥居	鳥居	三輪	武田	三輪
	二診	三輪	武田	武田	関谷	関谷
心臓血管外科	第1・第3木曜日 午後2時				阿部	
脳神経外科	一診	福岡	吉本	秋	椎名・川口	出口
	二診	口脇		太田		

		月	火	水	木	金	土
歯科 口腔外科	一診	齊藤	齊藤	川口	川口	澤木 (AM初診) (PM 歯審査歯科)	
	二診	久馬	AM澤木/ PM久馬	中井 (麻酔科術前)	澤木	中井 (麻酔科術前)	
	三診	中井 (麻酔科術前)	川口		齊藤		
泌尿器科	一診	田中	西野/日下	田中	田中	田中	
	二診 10時	西野			西野		
整形外科	一診	丸山	服部	竹内	丸山	丸山	
	二診	竹内	新海	服部	古川	関	
	初診	服部	竹内	丸山	竹内	服部	
形成外科				鳥山/高成			
産婦人科	一診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	二診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
眼科	一診	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	
	二診	水谷	水谷	水谷	水谷	水谷	
耳鼻いんこう科	一診	加藤	加藤	中山	中山/加藤	中山	
	二診	中山	中山	加藤		加藤	
	一診 午後					中山	
	二診 午後					加藤	
皮膚科	一診	後藤	後藤	室	後藤	小川	
	放射線治療			伊藤			
放射線科	読影 (午前)	松原	松原	松原	松原/桜井	松原	
	(午後)	松原	松原	松原	松原	松原/北川	
検査科(病理)			豊國		岡崎		
心療精神科	一診	今井	森		森	非常勤	
心理相談	一診	中西	中西	中西	中西	中西	
	二診	袴田			袴田	袴田	
健康管理センター		中野	佐生	今村/亀山	佐生	林	

この色表示の氏名は、非常勤を示しています。

※担当医は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承願います。

内科	休診：内藤 6/4・18 休診：大竹 6/9 診察：石田 7/3 → 6/29 に変更	小児科	神経外来診察：月曜 午前 9:00~11:30 (予約制) 循環器外来診察：水曜日 午前 9:00~11:30 (予約制) 慢性疾患外来：火曜日 午後 3:00~ (予約制) 休診：安藤 6/1	心療精神科	診察：森 火曜・木曜 10時~12時 (初診・紹介は受付できません) 休診 6/5・19
整形外科	休診：竹内 6/18	脳神経外科	木曜一診：椎名 6/4・18 ：川口 6/11・25	泌尿器科	火曜一診：日下 6/9・23・30 ：西野 6/2・16
形成外科	診察：鳥山 6/3・17 14:00~ ：高成 6/10・24 14:00~			耳鼻いんこう科	木曜一診：加藤 6/11・25 ：中山 6/4・18
外科	内分泌乳腺外科外来については、常時行っております			眼科	休診：岡田 6/11・12
				病理	休診：岡崎 6/11

## 数字で見る1年間

平成26年4月1日~平成27年3月31日

外来患者数 (含む阿木)	193,172	時間外患者数	6,651
初診患者数	20,499	時間外救急搬送患者数	1,450
紹介患者数	8,451	院外処方箋発行枚数	90,530
入院患者数	82,860	放射線検査治療件数	62,780
手術件数	2,381	検査件数	232,643
健診者数	7,842	リハビリ件数	66,347
出生者数	367	栄養指導件数	1,575
透析延患者数	2,952		

## わたくしどもの理念

患者さまの立場を十分理解し  
質の高い医療を目指します

1. 地域医療における役割強化に努めます。
2. 患者さまの権利を尊重し、満足度向上を進めます。
3. 知識や技術向上のための教育強化に努めます。
4. 協働意識の醸成やコミュニケーションを図ります。
5. 健全経営を確立します。